

現在、日本において子ども達の「生き抜く力、自立する力」が低下している ことが懸念されています。

このような中、親以外の信頼できる第三者と「混ざって暮らす」ことが子ども達の"生き抜く力"、"自立する力"を高める効果を生む!を基本に活動されている古室氏を招き、前回、ブレイクスルー思考を使って暮らしづくりのあるべき姿について皆で考えました。今回はそれを実現するためのシステムモデルを構築します。

## 響創ワークショップ

「"暮らしづくり"のあるべき姿について考えよう!その2」

ファシリーダ 名古屋市役所 尾碕 嘉成 氏

話題提供 ふるさと回帰支援センター 他 古室 乃武男 氏

## 平成 30 年 9 月ブレイクスルー交流部会 in 名古屋

テーマ: "暮らしづくり"のあるべき姿について考えよう! その2

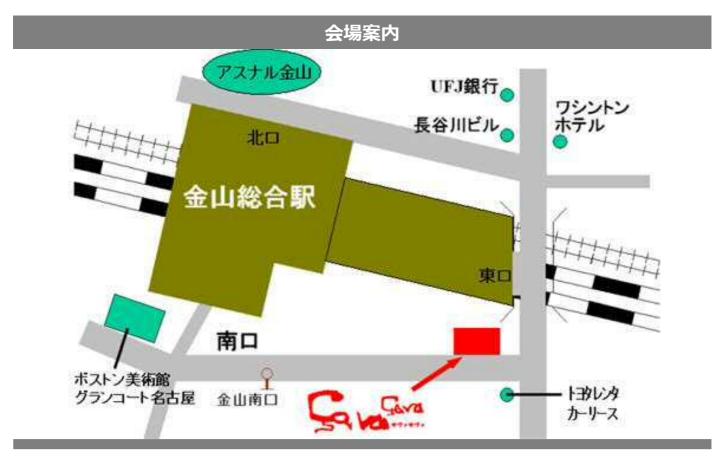
~ 響創ワークショップ~

日時:2018年9月11日(火) 18時30分~20時00分 ※終了後、懇親会

場所:金山 欧州居酒屋サヴァサヴァ

定員:24名

参加費:100円(懇親会は別途3,500円) ※ただし、懇親会不参加の場合の参加費は500円



研究会に参加される方は、以下内容を記入し下記アドレスまでご連絡願います。

E-Mail: y.sato.86@city.nagoya.lg.jp 日本企画計画学会名古屋支部 加藤、佐藤

□ この研究会に参加します。	
お名前	
ご一緒に参加	
いただく方のお名前	